

## 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	施設の玄関に掲示しており、毎日の申し送り時間に業務の確認を行い、個人の一日の目標を伝えあい職員同士の共有を図り、取り組んでいる。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一人として日常的に交流している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	この地域の自治会に加入している。新型コロナウイルス禍にて行事などに参加はできていないが、地域の方との挨拶や回覧板を届ける事を利用者と一緒に進め、今できる事への取り組みを行っている。	コロナ禍で地域とのかかわりを持つことは難しい現状であるが、施設の内容を報告することなどでほぼできていると思います。		
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	運営推進会議を2ヶ月に1回開催し、ホームでの利用者や行事などの状況報告を行っている。委員の方からの意見も頂き報告書にてスタッフにも共有を図っている。	資料を添付することでどのようにされているのかが分かりやすかったです。よくできていると思います。		
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	市の長寿介護課や福祉課の生活保護担当者等と必要に応じて連絡をとり相談など行っている。事故報告書などの作成にも状況を確認して作成を行っている。	市役所との連絡をおこなっている。また、西部地域包括センターとの連絡もとれている様子がみられます。今後も密に連携をとってほしいです。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	身体拘束の内容を理解し、玄関の施錠は起床から就寝時間までの開錠を行い、言葉遣いやケアの確認などを行い自分達でも注意している。帰宅要求が強い方への対応はスタッフ皆で取り組むようにしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	安全面を考えると施錠することも考えていいのではないかと意見あり。車の通りもあるが、施設側から玄関の鍵をすることで抑制につながるので、入所時にリスクなどのお話をさせて頂いています。
6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	虐待については、日頃からのケアに注意し、不適切なケアのないように注意を払っている。声掛けで厳しくなる時もあり、スタッフでお互いに注意し日頃の接遇を振り返るようにしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	令和5年度までに委員会の設置が必要である。スタッフの研修や指針の整備に取り組んでいる。現在の状況では十分されていると思います。
7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	入職した時に代表から研修を受けるが、月日が立つ事で忘れてしまうので、継続して研修等の学ぶ機会が必要だと思う。			

8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時の契約書の説明と重要事項説明書の説明を行っている。報酬改定やホームの体制などに変更があった時は説明し同意を得ている。今年度は契約についての内部研修がありました。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在、家族と直接お話をすることは難しいですが、家族の方に電話で状況をお話し、毎月、ホームでの様子をお手紙と写真を送るようにしています。また、テレビ電話や写真を添付させて頂いています。今後も利用者とのコミュニケーションを積極的に取りたいです。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の家族の方にホームでの様子を手紙や写真でお知らせできているのでよかったのではないかと思います。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者のもと、職員間のコミュニケーションはできていると思います。ケアの取り組みもスタッフから意見を出し合い、職員会議や申し送りノートを使用して周知している。			
11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	管理者会議、職員会議での話し合いの中で代表からの話を聞くことができ、職員の意見や意向を聞き入れ、理解して頂いている。労働条件や休み希望など職員にとって働きやすい環境である。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	介護事業は離職や高齢化、人材不足、子供の事で休みが必要になるなど色々な問題を抱えている。しかし、なごみでは、スタッフが仕事できる時間で1人1人の事情に合わせて対応しています。
12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在、内外部の研修は参加できない状況であるが、今年度も開催できる研修への参加を検討して頂いている。(リモート研修での参加が増えてきた。)		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スタッフに事前に行きたい研修を聞き、できるだけ添えるように研修の計画を立てている。資格取得の為の支援や勤務調整など行っている。更新研修にも半額の支援を行っています。
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	現在、コロナ禍で研修や情報交換への参加がでず、同業者との意見交換ができない状況である。今後も地域とのネットワークを作るためにも継続して繋がりを持っていきたい。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の方を理解するために、寄り添いながらのケアに努めている。家事や身の回りの事などできる事は無理のないようにして頂いている。			

15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍において、GH ひなた、デイサービスにて馴染みの方との面会もできない状況である。入居後もできる限り今までの関係が続くようにしていきたい。面会も難しい状況であるが、なじみの人との繋がりも大切にしていきたいので個々の検討も対応できるようにしていきたい。	コロナ禍で社会との繋がりを持つことは今は難しい状況ではありますが、何が出来るかを考えて対応しているのではないでしょうか。墓参りもできています。		
<b>II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様とのコミュニケーションを大切に希望や思いが聞けるようにしている。対応できる事はすぐに対応し、難しい事は検討して対応している。今後も、利用者とのなげない会話やゆっくりと話を聞く時間を持っていきたい。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	月1回の職員会議で担当者から支援引き継ぎとの事で現状と課題などを一人一人あげて頂き、話し合っている。内容についても全スタッフで情報の共有を行いながら検討して介護計画作成に活かしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族と利用者の気持ちが違う時もあるので、合わせることの難しさもあり、説明する事も難しい状況であるが気持ちをくむ必要があると思います。
18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	スタッフ間での情報交換や申し送りノートの活用、個別の記録等でケアの共有している。時々、職員間での情報交換ができていない事もあるので、出勤時や退勤時に申し送りの確認をするようにしていきたい。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	記録する事でも情報の共有が図れます。記録や申し送りなどが大切になってきます。
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の状況が日々変わることがあり、朝、夕のミーティングにて情報交換を行っている。また、緊急時のショートステイを受け入れるように対応している。	多機能の表現が難しいが、地域にどのように対応していくのが必要である。今回の台風時に緊急ショートを受け入れをしたことにも繋がります。GH における感染症のゾーニング分けは物理的に難しい。またスタッフも分けて対応する事が難しいです。		
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で地域の方とのかわりには難しい状況であるが、自然に恵まれた環境にて花見やホテル見学などを行っている。また、夏祭りが開催できるか未定であるが準備は進めていく。	10月に花火を打ち上げました。利用者、地域の方も施設周辺に来られ楽しんで頂けたと思います。触れ合いはできませんが、出来る事への取り組み、今やれる形でよいのではないかと思います。		

					ます。		
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	かかりつけ医は事なりますが、家族の方にも相談し受診ができるように支援をしている。また、必要に応じて訪問診療や訪問看護の利用などを受け入れてできる事の支援を行っている。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者の情報提供を行い、入院後に安心して治療ができ、早期の退院を目指して病院との連絡を図っている。家族の思いを尊重しながらできる事の支援に取り組んでいる。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	家族の思いを確認して、Dr と相談してGH での看取りケアを検討し、対応している。スタッフも統一したケアにむけて、臨時の職員会議を行い、ホームでの支援を話し合っている。また、不安に思う事も話の中で出すようにしている。		<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	法人内で2年の間に3名の方を看取りさせて頂きました。医療と訪問看護との協力体制を築く事で実施できました。今後も医療と連携を図りながらニーズの高まりに答えられるようにしていきたい。
24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	急変時の対応には誰でも不安を抱えているが、落ち着いて発生状況を確認する。応援が必要な場合には他の部署や代表への連絡体制をとる事になる。(救急蘇生法の研修ができていない。)			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	年2回の総合防災訓練を実施している。現在、コロナ禍にて地域の方々との訓練はできていないが、協力体制はできている。職員の連絡網もあり、協力体制ができている。	災害訓練は火災を中心に取り組んでいると思います。BCP の作成段階ですが、年度内に集団指導を実施する予定です。BCP は作成するだけでなく、作成＝研修＝訓練を行い、検証していく必要があります。	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	一人一人の目線に合わせ、尊厳を守りながら声掛けを行っている。利用者へ分かりやすく、ゆっくりとした声掛けをしているが、理解が難しく指示が通らなくなってきた方もおり、その人に合わせて対応している。		<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	自分から意志を伝える事が難しい方への対応が大変であるが、1歩間違えると声が大きくなり、エスカレートして虐待にもなりえるので十分注意してほしいです。また、スタッフ間のコミュニケーションとる事で注意し合える環境作

							り。自分達の言動の振り返りをする事も必要である。
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ホームでのおおまかな時間の流れはできているが、1人1人のペースに合わせてその人にあった過ごし方の支援を行っている。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者への嗜好調査を行い、メニューへの反映をしている。食事形態は、その人に合わせてキザミ食、ミキサー食、一口大の刻みなどして提供を行っている。食べるスピードもその方に合わせている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者とスタッフと一緒に食べていた事ができなくなった。テーブルにもパーテーションを使用して予防に努めている。現在、できる範囲で楽しい食事時間を作るようにしてほしいです。
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事や水分量は毎食ごとに記録している。水分はお茶を好まない方には家族に相談して個々に対応しているが、飲用ができる工夫が必要である。			
30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎食ごとに口腔ケアを行っている。自分でできなくなってきた方への支援を行い、個々の対応を行っている。必要に応じて義歯が不具合などの時は訪問歯科の利用を行い口腔内の清潔に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	外部講師による勉強会を実施。Drとスタッフ2名による「口腔ケア勉強会」R4.12。資料添付。
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自立の方へは排泄の確認を行っている。尿漏れされる方の排泄パターンが難しいが声掛けにて誘導等行い対応している。リハビリパンツとパットを使用している。また、便秘傾向の方には排便状況を確認しながら下剤の調整を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入浴は週6回実施している。利用者の方の体調などを考慮して対応している。入浴できない時は清拭更衣を実施しています。時間は午後からとなっている。			

33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々 の状況に応じて、休息したり、 安心して気持ちよく眠れるよう 支援している	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	前夜に睡眠不足の方には状況を みて、午睡などの対応を行う。日 中も傾眠傾向のある方は、無理 には起こさず声掛けを行い状況 判断している。また、昼夜逆転 にならない様にレク活動や散歩 など日中に行っている。			
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の 目的や副作用、用法や用量につ いて理解しており、服薬の支援 と症状の変化の確認に努めてい る	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	かかりつけ医から処方された内 服薬はファイルにとじ確認しや すい様になっている。服薬時は 確実な服用ができるように個 別で介助を行っている。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
35	役割、楽しみごとの 支援	張り合いや喜びのある日々を 過ごせるように、一人ひとりの 生活歴や力を活かした役割、嗜 好品、楽しみごと、気分転換等 の支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の方でできる方、でき ない方がいらっしゃるので、個 々に合わせて家事ができる方 やレク活動が楽しめるように おやつ作りなど取り入れている。 皆で楽しめるよう雰囲気作り に努めています。	できる事とできない事があるので、 個々に合わせて取り組みを行っ ています。レクリエーションに おいても個別や全体での取り 組みを行っています。		
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望に そって、戸外に出かけられる よう支援に努めている。また、 普段は行けないような場所でも、 本人の希望を把握し、家族や 地域の人々と協力しながら出 かけられるよう支援している	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍において家族との外出 が出来ない期間が続いています。 ホームでできる事として「ドライブ」 や散歩などを取り入れてき ました。季節折々の花を見て 楽しんでいただきました。し かし、時間帯や雨などで外に でられない時は窓の外を眺め ながら話をして気分転換に 努めています。	コロナ禍において外出は難しい 状況ですが、今できる事での 取り組みを行っています。今 後もどんなことができるのかを 考えてほしいです。		
37	お金の所持や使う ことの支援	職員は、本人がお金を持つこと の大切さを理解しており、一人 ひとりの希望や力に応じて、 お金を所持したり使えるよう に支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お金の管理は利用者本人では なく家族の方で対応している。 欲しい物や生活用品などの購 入時は、家族に相談している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが 電話をしたり、手紙のやり取り ができるように支援をしている	<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	本人の要望があれば電話を かけたり、家族からの連絡を つなぐようにしている。コロナ 禍において面会ができずに、 テレビ電話にて繋ぐ事にも 対応している。届いた手紙は 本人へお渡ししている。			
39	居心地のよい共用 空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体 機能やわかる力を活かして、 安全かつできるだけ自立した 生活が送れるように工夫してい る。共用の空間が、利用者にと って不快や混乱をまねくよう な刺激がないように配慮し、 生活感や季節感を採り入れて、	A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	壁画や飾りを作り季節感を取 り入れている。また、見やす い位置を考慮している。必要 に応じて冷暖房の使用を行っ て対応している。食事のテー ブル席やソファの座る位置 などトラブルにならないよう に配慮している。		<input checked="" type="radio"/> A. 充分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	壁飾りなど季節感を取り入れた 活動を行っている。利用者 の方に合わせた目線の位置 を考えています。

		人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている					
<b>IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)</b>							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の方の思いに添える様に支援しています。「ここはよかとこじゃ。」「安心する。」と笑顔で話される。利用者の個々に合わせて無理をしない生活ができる様に支援している。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様の意向により沿いケアの支援を行っている。自分で伝えることができない方には家族に相談して介護支援を行っている。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日のバイタル測定を行い、日々の体調変化や身体機能の変化を観察している。状況に応じて受診の検討や連絡など行っている。いつもと違う状況の時は職員間で話しをして情報を共有している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者の状況に合わせた対応を今後してほしいと思います。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者様の生活状況は違いがあり、皆で同じ事をするのは難しいので、利用者ができる限り自分のペースで生活ができるように支援を行っている。			
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入所時に自宅で使用していたものや作ったもの、写真やメッセージなどを居室に掲示して、安心した生活が過ごせるような雰囲気作りを行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	皆さん部屋の利用については個別に違いもありますが、見慣れた部屋づくりにも対応しているようです。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ禍で地域の行事に参加できない日が続いていますが、ホームでできる墓参りや神社参り、花見ドライブなどを実施している。(人混みが多い場所は避けている。)	今後、家族の方の協力を頂き、自分がしてみたい事や行ってみたい事などができる事をしてほしいです。		
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者一人一人にあったできる事を見つけ、家事手伝いやレク活動、おやつ作りなど無理なく支援をしている。			

47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	利用者様から昔の話や仕事の話など尋ねるといきいきと話をされる。また、スタッフから利用者への問いかけに話をされる事もあるので、内容にも注意している。	/	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	昔を思い出して色々な話を聞いて、利用者から発言が出るように日々の生活に活かせると思います。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input checked="" type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	コロナ禍において、地域の方との交流はできていないが、GH ひなたやデイサービスの方との交流をしている。(なごみ菜園での野菜作りを実施。)	今後はどうなるかわからないが少しずつ以前のような生活に戻る事を期待して、地域との交流が図れる事をしてほしいです。	/	
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	<input type="radio"/> A. 十分にできている <input checked="" type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	スタッフの共有支援により、利用者様が毎日、安心して生活ができているように思われる。時々、感情が出て落ち着かない時は寄り添い話を聞いているが、ほぼ穏やかに過ごされている。	利用者一人一人の生活に合わせる事は大変かもしれませんが、過ごしやすい環境を今後も続けていってほしいです。	<input checked="" type="radio"/> A. 十分にできている <input type="radio"/> B. ほぼできている <input type="radio"/> C. あまりできていない <input type="radio"/> D. ほとんどできていない	